

大黒ハイブリッド (恵比寿大黒)

Pachypodium 'DAIKOKU hybrid (EBISUDAIKOKU)'

「恵比寿大黒」と「大黒ハイブリッド」

いわゆる「恵比寿大黒」は、祖先に「*Pachypodium brevicaule*」の血統が入ったパキポディウムの交配種群の総称で、固定された特定の品種を指すものではないと考えられるため、何がしかの標準形があるように想像させる「恵比寿大黒」の名称を避け、パキポディウム各種の血統が入ったものを含めて当店では「大黒ハイブリッド」と総称しています。

「大黒ハイブリッド」は、すべて有性生殖により生まれクローンではないため、持って生まれた遺伝子により様々なタイプが発生します。写真左側は、平たく叢生するタイプで、右側は立上がり枝吹きするタイプです。これは極端なタイプであり、実際にはこの両方のタイプの間接型が数多くあります。どちらかのタイプに寄るかによって優劣があるわけでもありませんので、「大黒ハイブリッド」は自分の好みに合うタイプのモノを選ぶことができる、あるいは若木とその血統から想像して選ぶという、自分だけの宝物を探す楽しみがあると良いでしょう。



平たく叢生するタイプ



立上がり枝吹きするタイプ

「ぱんさ大黒」について

一般的に流通している「大黒ハイブリッド」は、様々な栽培場で採取された種子からの実生で、親の形質も血統もよく分かりません。

「ぱんさ大黒」は、当店園場で育種、又は育苗された、母樹、花粉親が明確な「大黒ハイブリッド」に付けた呼び名で、交配の組み合わせ等によりナンバーを付加することになっています。同じナンバーを持つものは、同時期に交配した同じ親からの兄弟株となります(それでも、かなりの個性のばらつきはあるので、お好みのタイプを選ぶことができます)。